

災害への備え



事務長
亀井 一成

3・11以降、東海・東南海・南海地震が単独、あるいは三連動で発生する可能性が高くなっていると言われていました。特に臨海部や河川の近くでは津波への恐れを誰もが持つようになりました。「災害への備え」と言っても、私たちにできることには限界があり、身の丈に合う範囲でしか対策はできません。それでも可能な限り病院の使命を全うしたいという思いがあります。

昨年の夏、院内発表会の特別講師に徳島大学工学部の中野晋教授をお招きし「大災害時における医療機関の業務継続」について講演をして頂きました。リスク評価の参考となるデータや情報の提供があり、職員一人ひとりが災害に対して真剣に考える機会となり、今春の防災訓練（大規模災害発生時の初動対応訓練）に活かされました。今後も年2回の防災訓練を充実させ、マニュアルの見直しなどを継続的に行ってまいります。一方、施設インフラの整備では、自前の水源の確保（井戸掘り）自家発電回路の増設、情報通信の部分では衛星電話・ファクシミリの設置などに順次とりこんでおります。

できることを確実に整備し、訓練をかさねることで、地域社会に頼もしく思われる安全性の高い病院にして参ります。

で自由にお持ち帰りください

スマートフォン、タブレットでQRコードを読み込んでこの写真をごらんください。未来的で不思議なことが体験できます（パケホーダイでのご利用をおすすめします）。



亀井病院の目指すもの…緩和ケア病棟

化学療法から積極的な緩和医療へ



診療部泌尿器科
なかつじ ひろよし
副部長 中辻 弘能

平成7年 徳島大学卒業
日本泌尿器科学会専門医 指導医
日本透析医学会専門医
日本がん治療認定医機構
がん治療認定医
日本医師会認定産業医

今回、化学療法についての原稿依頼を受けた時、何を書けばよいものかと考えはじめ、医師になってから今までに化学療法を行った患者さんのことを思い出しました。

徳島大学泌尿器科医局に入局してすぐに受け持った、30歳代で前立腺がんを発症し、再発転移をみとめた患者さんは、内分泌療法が無効となり、化学療法を受けておられましたが、徐々に病状が悪化して亡くなりました。研修病院で受け持った肺転移の再発を認められた20歳代の精巣がんの患者さんは化学療法のもの、外科にて肺転移巣を切除し、集学的治療（化学療法と手術療法を組み合わせる治療）にて治療することができました。進行・再発固形がんでは集学的治療で治療できることがまれにみとめられますが、ほとんどの症例では治療不能であることが現状です。

進行・再発固形がんにおいて化学療法はよく用いられますが、化学療法には腫瘍を縮小させる効果がある反面、さまざまな副作用もみとめられ、そのバランスが大事になってきます。腫瘍縮小効果があり、寛容な副作用であれば化学療法を続ける意味はありますが、腫瘍縮小効果がなく、副作用のみをみとめる場合、化学療法は「治療」と称して寿命を縮めている可能性があるのです。

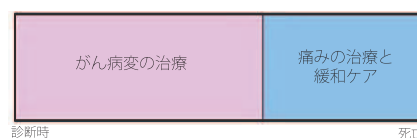
がん対策基本法に「疼痛などの緩和を目的とする医療が早期から適切に行われるようにすること」とあります。進行・再発固形がんにおいて、化学療法を行っている早期の段階から疼痛などの症状がみとめられる場合は、その症状を緩和できる適切な治療が必要です。

がんに伴う痛みや不安など心身の苦痛を軽減することで、治療成績の向上にもつながります。当院では抗がん剤の投与量を少し減らして副作用を軽減させ、根治をめざすのではなく、症状を緩和し、患者さんの生活の質（QOL）の向上、生存期間の延長を目的とした緩和化学療法を行っています。

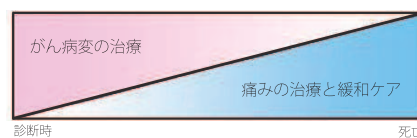
化学療法を行っているにもかかわらず、病巣が増大し、これ以上の化学療法を行うことにより、副作用でからだ弱ってQOLが落ちると判断する場合は、化学療法を中止し、緩和治療を積極的に行うことで、残された時間のQOLを落とさずに、患者さんがその人らしく最期を迎えることができているように思われます。

【がん患者に対する緩和ケアの在り方】

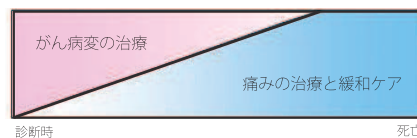
①これまでの考え方



②WHOの推奨する考え方



③当院の考え方



当院の教育施設認定

- 日本泌尿器科学会 泌尿器科専門医教育関連施設
- 日本透析医学会 専門医制度認定施設
- 日本緩和医療学会 認定研修施設
- 協力型臨床研修病院

新入職員の紹介 ①氏名 ②職種 ③出身地 ④趣味・特技 ⑤抱負をひと言

* 今春は合計8名が入職しました(岸本亜由美、武智奈津実はPipi6号にて紹介)*

- ①池江 由恵
(いけえ よしえ)
②看護師
③徳島県
④散歩、動物園・水族館めぐり
⑤笑顔で丁寧な看護を提供できるよう頑張ります。

- ①河野 佳世子
(かわの かよこ)
②薬剤師
③徳島県
④写真
⑤とても緊張した日々を送っていますが、先輩方から多くの事を学んでいきたいです。皆様に笑顔をお届けできるよう頑張ります。

- ①眞木 敬太
(まき けいた)
②臨床検査技師
③愛媛県
④野球、ボウリング、TVゲーム
⑤早く仕事を覚えて、明るく元気になってきばきとできるように頑張ります。



- ①濱垣 絢香
(はまがき あやか)
②准看護師
③兵庫県
④バレーボール
⑤患者さんに寄り添い、常に笑顔で看護できるように頑張ります。

- ①藤原 愛梨
(ふじわら あいな)
②看護師
③徳島県
④バレーボール
⑤優しい気持ちとおもいやり、明るい笑顔とともに看護を提供します。

- ①小川 菜緒
(おがわ なお)
②准看護師
③徳島県
④犬の散歩
⑤知識・技術が向上できるように自己研鑽します。

おすすめストレッチ 肩の改善「肩のコリをほぐしましょう」

みなさん、日ごろから運動をしていますか？

手軽にできる運動(ストレッチ)を紹介します。筋肉は伸ばすことで柔らかくなる特徴があり、ストレッチをすることで硬くなった状態(コリ)を改善させることができます。但し急激に伸ばすと筋肉を痛めてしまうおそれがあるため、ストレッチをするときは息を吐きながら、ゆっくりと行いましょう。

(理学療法士 川崎秀樹)



【肩こりに対するストレッチ】

- ①頭を左右にゆっくりとたおします〔それぞれ10~20秒間〕。

このとき、頭をたおさない方の肩を、反対側の手で押さえる(上写真)と、肩が浮かないように固定できます。

- ②頭を横にたおしたままゆっくりと上を向きます〔10~20秒間〕。

- ③そのまま下を向きます〔10~20秒間〕(左写真)。

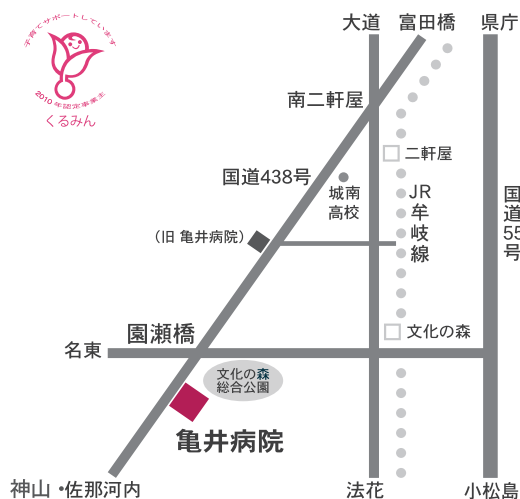
伸びている部分(筋肉)が変わっているのを感じますか？ 筋肉が伸びているのを感じながら、痛みのない範囲で行ってください。お風呂あがりや作業の合間のひと時にやってみると効果的です。

外来診療のご案内

平成 25 年 7 月現在

| | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|---------------|----------------|---|---|---|---|---|
| 腎・泌尿器科 | | | | | | |
| 9:00 ~ 12:00 | ● | ● | ● | ● | ● | ● |
| 14:00 ~ 16:30 | ● | | | | ● | |
| VA 治療 | | | | | | |
| 9:00 ~ 12:00 | ● | ● | ● | ● | ● | ● |
| 14:00 ~ 16:30 | ● | | | | ● | |
| 透析科 | | | | | | |
| 8:00 ~ | ● | ● | ● | ● | ● | ● |
| 12:00 ~ | ● | ● | ● | ● | ● | ● |
| 17:00 ~ | ● | | ● | | ● | |
| 総合診療科 | (第 2・4 土曜日は休診) | | | | | |
| 9:00 ~ 12:00 | ● | ● | ● | | ● | ○ |
| 緩和医療科 | | | | | | |
| 9:00 ~ 12:00 | | ● | | ● | | |
| 麻酔科 | | | | | | |
| 9:00 ~ 12:00 | ● | ● | | ● | ● | |
| 腎臓内科 | | | | | | |
| 9:00 ~ 12:00 | | | ● | ● | | |
| 14:00 ~ 16:30 | | | ● | ● | | |
| 循環器内科 | (第 1・3 木曜日のみ) | | | | | |
| 14:30 ~ 17:00 | | | | ○ | | |
| 整形外科 | (第 2・4 土曜日のみ) | | | | | |
| 9:00 ~ 12:00 | | | | | | ○ |

※緊急の検査・手術や学会出張等で変更になる場合があります。
 ※いずれの外来も**予約制**で行っています。受診の際は、事前の電話予約と確認をおねがいします。



- 国道 438 号線沿い 文化の森総合公園の西側となり
- 駐車場 125 台
- 徳島バス 佐那河内線、徳島市バス 一宮線

【亀井病院前】下車。1 日 55 便、上下線とも病院玄関前に停車します。(徳島駅からは約 15 分で到着します)。
 詳しくは総合受付までお問い合わせください。



〒770-8070 徳島市八万町寺山 231
 TEL.088-668-1177 FAX.088-668-1122
 ホームページ <http://www.kameihospital.com/>

地域医療連携室からのお知らせ

徳島市がん検診について

- 総合診療科外来にて大腸がん検診・前立腺がん検診・もの忘れ検診・肝炎ウイルス検診を受け付けています。実施期間や検診料金の詳細情報は、徳島市から通知が届き次第、院内で案内してまいります。受付にてお問い合わせください。
- 泌尿器科外来では前立腺がん精密検査も受け付けています。一次検診(前立腺がん検診)の結果で「要精密検査」になった方が対象です。精密検査依頼書と健康保険証とをご持参ください。
- いずれも予約制です。あらかじめ電話でご相談ください。

表紙の写真

- 蘭方医で種痘を実施し、庶民に慕われ晩年は北海道開拓に力を尽くされた、関寛齋先生の胸像です。中徳島町の東端、藩政の松の残る遊歩道に佇み、東方を見つめています。いちど訪れてみられてはいかがでしょうか。

病院の理念

よりよい医療を提供し
 社会に貢献いたします

* 4 つの基本方針 *

1. 患者さんの話に耳を傾ける医療
2. 職員全員が医療人としての技量を発揮するチーム医療
3. 患者さんの健康回復・社会復帰を目指す医療
4. 他の医療機関と連携する医療

職員全員で患者さんが
 健康回復に取り組むことを
 医療的にそして精神的に支援します

編集後記

今春 8 人の新人を迎え、自然と表情が緩むときがあります。ふと私が新人だった頃を思い出します。未熟ながらも自分の将来像を描き、目の前の問題に積極的に取り組んでいました。あの頃に学んだのは「すべき事の意義を考え、手順や理屈を『覚える』よりも『理解する』よう意識する」でした。今の若い人はどんな将来像を描き、どのように成長するのが楽しみですか。皆さまからも暖かいエールを送っていただくと幸いです。(K.O.)